

市民活動サポートセンターの今後の運営について懇話会のご意見

1 市民活動サポートセンター運営懇話会とは

横須賀市立市民活動サポートセンターにおける課題を把握し、利用者の立場に立った、より良い運営を目指して意見・情報交換をする懇話会。

公募市民 9 名及び施設所管課である地域コミュニティ支援課長の 10 名で構成され、年 4 回、開催されている。

2 主なご意見

（1）全体的なご意見

- ・働き方改革が求められるなか、スタッフの働く時間が長い。
- ・他市の同様施設に比べ、開館時間が長い。
- ・見直しを行う場合は大義名分が必要。
- ・市内の他の施設（図書館など）と比較すると見えてくる部分もあるのでは。

（2）時短について

- ・スタッフが終バスで帰れないのはかわいそう。
 - ・資料データから、閉館時刻は 20 時でも良いかもしれない。
- ※市民活動サポートセンターとしては、21 時までの開館が必要と考えている。

（3）休館日の設定について

- ・現場に必要な研修や避難訓練等にスタッフ全員が参加できるので、設定した方が良い。
- ・管理者自身は休暇を取得しても、施設が開館していると何か起こった時のために常に気を張り詰めているので、休館日があるとワークライフバランスが充実する。

3 ご意見を踏まえた今後の方向性（予定）

（1）休館日の設定

第 1・第 3 月曜日（月 2 回）

（2）開館時間の短縮

閉館時刻を 22 時から 21 時に変更

4 スケジュール

令和 8 年 3 月	3 月定例議会へ条例改正案の提案・・・議決⇒運用変更
令和 8 年 4 月以降	市民活動サポートセンター指定管理者選考委員会 （運用変更後の仕様書）
令和 9 年 4 月	変更後の運用で施設運営